



the open hallway
where with wet feet
a sparrow is walking

ぬれ足で雀のあるく廊下かな

子規(明治二十年)

宇和米博物館(西予市)

EUAA 愛媛大学校友会
Chime University Alumni Association

校友会報

NO.08 2022.11発行

EUAA 愛媛大学校友会
Chime University Alumni Association

発行 2022年11月
者 愛媛大学校友会事務局
集 愛媛大学校友会編集委員会

事務局所在地 〒790-8577 松山市文京町3番 校友会館2階
Tel:089-927-8610 / Fax:089-927-8609
印刷 セキ株式会社

発行:愛媛大学校友会事務局

〒790-8577 松山市文京町3番 校友会館2階
Tel:089-927-8610 / Fax:089-927-8609

E-mail:office@koyu.ehime-u.jp
webサイト:https://www.koyu.ehime-u.jp/

大学の式典・行事	04
大学院医農融合公衆衛生学環 開設	05
コロナ禍における 愛媛大学生への経済支援	05
新施設が出来ました	06
環四国サイクリング プロジェクトを実施しました	07
課外活動支援事業	08
就職支援事業	08
データでみる愛媛大学生の概要	09
サークル紹介	10
ホームカミングデー	12
子規俳句カレンダー	13
学部同窓会からのお知らせ	14
令和4年度校友会理事会・ 定時総会開催	16
事業報告及び収支決算	18
会員情報登録、事務局だより	19

教育学部附属中学校講堂「章光堂」が 築100周年を迎えました！

「章光堂」は、愛媛大学の前身である旧制松山高等学校の講堂として大正11年(1922年)2月14日に竣工し、その後、昭和24年(1949年)に教育制度の改正に伴い旧制諸学校が愛媛大学に包括された際に愛媛大学文学部講堂となり、さらに、昭和38年(1963年)に附属中学校が持田地区に移転した際、愛媛大学教育学部附属中学校講堂となって現在に至っています。

昭和53年(1978年)には愛媛大学保存建造物に指定され、平成10年(1998年)には国の有形文化財に登録されるなど、旧制諸学校の施設のうち唯一の現存建物として威厳を保っています。

平成24年(2012年)に大規模な耐震改修工事が行われ、床は吉野杉の柃目板で張り直され、屋根裏の明かり取りの天窓も復元されました。



令和4年2月14日(月)、「章光堂」が築100周年を迎えたことを記念して、教育学部附属中学校で記念行事が開催されました。



旧制松山高等学校正門前でテープカット



ビデオメッセージ上映中

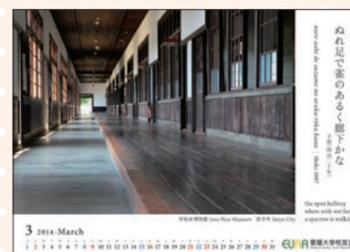
表紙:愛媛大学校友会 子規俳句カレンダー 2014年3月

宇和米博物館(西予市)

昭和3年(1928)建築の木造校舎旧宇和町小学校を移築

109mの日本一長い木造建築の廊下があり、毎年ぞうきんがけのタイムを競う

「Z(ぞうきん)-1」グランプリが開催されています。



入学生・卒業生支援を行いました。

令和3年度 卒業式(令和4年3月24日(木)愛媛県県民文化会館)が開催されました。



令和3年度愛媛大学卒業式・大学院学位記授与式が開催され、学部生1,847人、大学院生405人に学位記が授与されました。

卒業式では、仁科弘重学長から各学部代表者に学位記を手渡された後、コロナ禍での学生生活を語るとともに「人生でもっとも感受性の高い時期に多くの困難を体験した皆さんには、多くの世代を巻き込み、人類の発展に貢献してほしい」とエールを送られました。

来賓の高橋祐二校友会会長から「大学生活で培った知識、技能、経験、人間関係を礎に、グローバルな視点を持ち、自ら考え行動する人間を目指してください」と祝辞がありました。

卒業生を代表し理学部の勝田結衣さんから「自分自身の意義を見つけ、より良い未来を切り開いていきたい」と、また、修了生を代表し農学研究科の長森公寛さんが「愛媛大学の修了生として、それぞれの環境で求められる使命を全うしたい」と力強い答辞がありました。

校友会では卒業生・修了生に記念品として『今治のタオル製品』を贈呈しました。



令和4年度 入学式(令和4年4月6日(水)愛媛県県民文化会館)が開催されました。

令和4年度愛媛大学入学式が開催され、学部生1,898人、大学院生442人が新たな学生生活をスタートしました。

入学式では、仁科弘重学長から「人生でもっとも感受性の高い時期にこの変動の時代を過ごす皆さんには、論理的思考力を身に付け、より多くの確からしい事実を識別する能力を身に付けてほしい」と激励されました。

来賓の高橋祐二校友会会長から「コロナ禍という未曾有の困難の中、多感な学生時代を過ごす皆さんには、将来、これらの課題に果敢に挑む人材に成長していただきたい」と祝辞がありました。

入学生を代表し社会共創学部の立川乃々香さんが「発展する世界を見つめ、将来、社会に貢献できる人材となれるよう、限界を決めることなく努力していく」と、また、大学院を代表して医農融合公衆衛生学環の上田裕美さんが「自己研鑽に努めるとともに、各専攻分野において社会に貢献できる人物となれるよう、日々努力する」と力強く宣誓しました。

校友会では入学生に入学記念品として『多機能ペン』と『学修ポートフォリオファイル』を贈呈しました。



令和4年4月 全国初の医農融合による公衆衛生大学院(修士課程)が開設されました。

本学環は、文部科学省が法令で定める「研究科等連係課程制度」を活用して、医学系研究科が持つ疫学、保健医療管理学、ヘルステータサイエンスの知識と技術に関する強み、さらに、農学研究科が持つ環境汚染物質の測定や食品機能性評価の技術、食品衛生の知識と技術に関する強みの双方を活かした、医農融合による公衆衛生学教育を実現する全国初の医農融合による公衆衛生大学院修士課程(学位:修士(公衆衛生学))です。

医農融合の教育により、国際的な公衆衛生大学院設置基準である5領域(疫学、保健医療管理学、生物統計学、社会科学・行動科学、環境・食品衛生学)の体系的な知識に加え、食を通じた健康増進に関する知識及び技能を修得します。

地域における様々な課題を認知して、科学的判断に基づいて解決策を講じる能力を備え、多様な関係者と協力して、持続可能な健康施策を実現することができる専門職業人(公衆衛生人材)を養成します。



連係協力研究科: 医学系研究科、農学研究科

令和2年から続く新型コロナウイルスの感染拡大は未だ収束の見通しが立たず、私達の日常生活や経済活動に大きな影響を及ぼしています。

愛媛大学では、コロナ禍の学生を経済的に支援するため、令和2年5月に「緊急支援給付金(一人3万円)」を723人に給付するとともに、継続的な支援の実現に向けて「コロナ対応緊急支援奨学金」を創設しました。

同基金には、個人1,265人、校友会など法人158団体の皆様から総額54,599千円のご寄付を賜り、令和3年8月に383人、12月には784人の学生に対し、「新型コロナウイルス感染症対応緊急支援(給付型)奨学金(一人5万円)」による修学支援を実施することができました。

皆様からの多大なご寄付に対しまして、心より感謝申し上げます。

支援状況

第1弾「愛媛大学緊急支援給付金」

支給日: 令和2年5月29日
支給対象: 723人(一人3万円)

第2弾「コロナ対応緊急支援(給付型)奨学金」

支給日: 令和3年8月6日
支給対象: 383人(一人5万円)

第3弾「コロナ対応緊急支援(給付型)奨学金」

支給日: 令和3年12月17日
支給対象: 784人(一人5万円)

E.U. Regional Commons

(イー・ユー・リージョナルcommons)

愛称「ひめテラス」

愛媛大学城北キャンパス(松山市文京町)に、地域の皆様や学生・留学生、教職員、企業などの全ての関係者が出会い交流する場として、「E.U. Regional Commons (イー・ユー・リージョナルcommons)」を新設しました。

本施設は、どなたでも自由に利用できるオープンスペース、シンポジウムなどを開催するイベントスペース、撮影・収録・編集・配信ができるスタジオを設けており、本学の第二の正門として「地域」と「愛媛大学」をつなぐ多機能でシンボリックな施設として活動を展開します。

地域の皆様や本学関係者に親しんでいただくために愛称を公募し、200件を超える応募の中から医学部4年生の志田原睦さんの作品「ひめテラス」が選ばれ、令和4年4月27日に開所式を行いました。



テープカット



高橋校友会会長 祝辞



農学部会館生協食堂等リニューアル

令和4年4月7日(木)、農学部会館にて、生協食堂等リニューアルオープン記念式典を開催しました。

式典では、仁科学長、愛媛大学生協の溝口専務理事、山内農学研究科長の挨拶の後、テープカットが行われ、その後、リニューアルされた農学部会館食堂等の施設を見学しました。

樽味キャンパスの学生及び教職員の憩いの場として、長く愛されることを願い、食堂の名前は公募で「AguShoku(あぐしょく)」に決定しました。



本プロジェクトは、愛媛大学と台湾国立高雄科技大学の学生が共に「自転車」というコンテンツを用いて、地域の歴史・文化等に触れるフィールドワークを行い、実社会において有用となるグローバルな感覚や、協働を促進するコミュニケーション・リーダーシップのあり方について実践的に学ぶことを目的として実施しています。

また、愛媛県が推進する「自転車新文化」を広く発信することも目的の一つとしており、産学官連携事業として行政機関や民間企業の方々との協働の機会となっています。

環四国サイクリングプロジェクト2021(オンライン国際交流&しまなみサイクリング)



2020年はコロナ禍のため、オンラインによる国際交流をメイン企画としていましたが、2021年は、オンラインでの国際交流に加え、感染防止対策を徹底して、愛媛大学の学生が実際にしまなみ海道をチームでサイクリングし、そこで集めたリアルな情報を、国立高雄科技大学学生にSNSを通じて伝えることで、さらに深く交流し、両国学生間の国や地域を超えた「深いつながり」を築く機会として実施しました。

しまなみサイクリングでは、実際に愛媛大学生26人がサンライズ糸山から来島大橋を自転車でも渡り、大島と伯方島島内を5チームに分かれて、潮流体験や亀老山、よしうみバラ公園、伯方島ドルフィンファーム、カフェ巡りなどの行き先を組み合わせたコースを企画し、安全に隊列を組んでサイクリングを楽しみました。

環四国サイクリングプロジェクト2022×SDGsビーチクリーンアクション(香川うどん・小豆島編)

5年目の今回は、愛媛大学と国立高雄科技大学(台湾)の学生が、コロナ禍の中、2年ぶりに対面しての開催となりました。サイクリング当日の参加者同士の交流がさらに深くなるように、事前にオンラインでの国際交流を2回(令和4年7月8日(金)、22日(金))実施しました。オンラインでの国際交流では、日台混合チームでの自己紹介や両国の文化を紹介し合うとともに、サイクリングで走行するルートの検討を行いました。

香川うどん・小豆島サイクリングでは、参加者が日台混合4チーム(6~7人/チーム)に分かれ、小豆島島内(中山千枚田、二十四の瞳映画村、オリブ公園、オリーブビーチ、エンジェルロード、寒霞渓など)を自転車で走り、総走行距離80kmを一人も脱落することなく完走証書が授与されました。

また、コース途中でのごみ拾いなど、今回初めてビーチクリーンをはじめとするクリーン活動を実施しました。2023年の夏には、徳島・鳴門・祖谷・阿波踊りサイクリングプロジェクト(仮)で会うことを約束し散会しました。



サークル活動を応援しています。

令和4年7月28日(木)に愛媛大学校友会館2階サロンで、学生団体活動援助金交付式を仁科学長及び高橋校友会会長出席のもと実施しました。

これは、校友会学生支援事業の一つで、愛媛大学の学生団体評価実施規程に基づき、大学が前年度における課外活動状況を評価し、優秀な団体に対し校友会から活動費(総額500万円)を援助するものです。

これにより、学生の皆さんの課外活動の更なる飛躍及び活性化を促し、また校友会事業を理解していただくことを目的として、平成19年度から実施しています。

交付式では、A評価団体の紹介後、仁科学長から、A評価団体に対する激励と校友会に対する謝辞があり、続いて高橋校友会会長から、体育系全学サークル代表者と文化系全学サークル代表者のそれぞれに、活動援助金の目録が授与されました。

なお、本年度も校友会会長、学長等とA評価団体代表者との懇談会は、新型コロナウイルスの感染拡大防止の観点から中止しました。課外活動サークルの今後一層の活躍を期待しています。



【給付対象…評価C以上:給付団体 計50団体 (体育系30団体、文化系20団体)】

- 【今回のA評価の団体】
- ・体育系6団体…漕艇部、ダンス部、チアリーディング部、アメリカンフットボール部、ヨット部、柔道部
 - ・文化系4団体…写真部、交響楽団、愛大俳句研究会、合唱団

就活学生を応援しています。

令和4年3月1日(火)、3日(木)の2日間、愛媛大学城北キャンパス第1体育館で、来春卒業予定の愛媛大学生を対象とした合同企業説明会が開催されました。

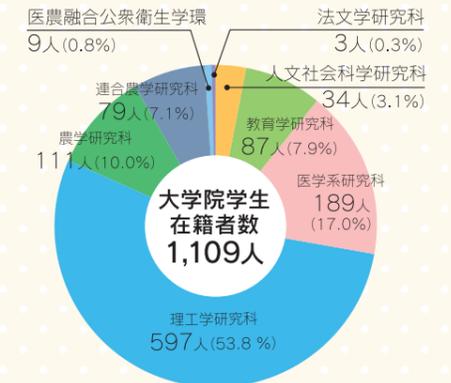
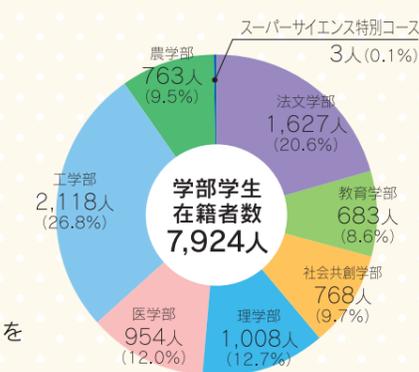
学生は、会場でのリアル参加、企業等は、会場でのリアル参加またはリモート参加で、学生延べ3,987人(複数回参加)、県内外から199社の企業等が参加しました。

校友会では、例年、東京・大阪で開催される合同企業説明会に参加する学生さんに、参加交通費の支援(東京)や貸切バスの借上(大阪)等を行っていました。コロナ禍により就職活動形態が大きく変化したため、昨年度と同様に「愛媛大学合同企業説明会」に参加する学生さんに、「就活生応援チケット」による支援を行いました。



大学(学生数)

学部学生	大学院生
7,924人	1,109人
修士課程	735人
博士課程	306人
専門職学位課程	68人



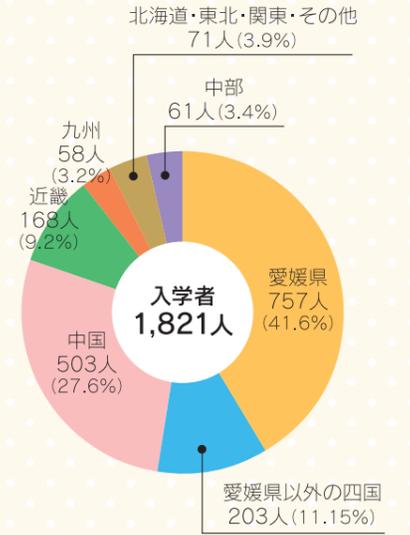
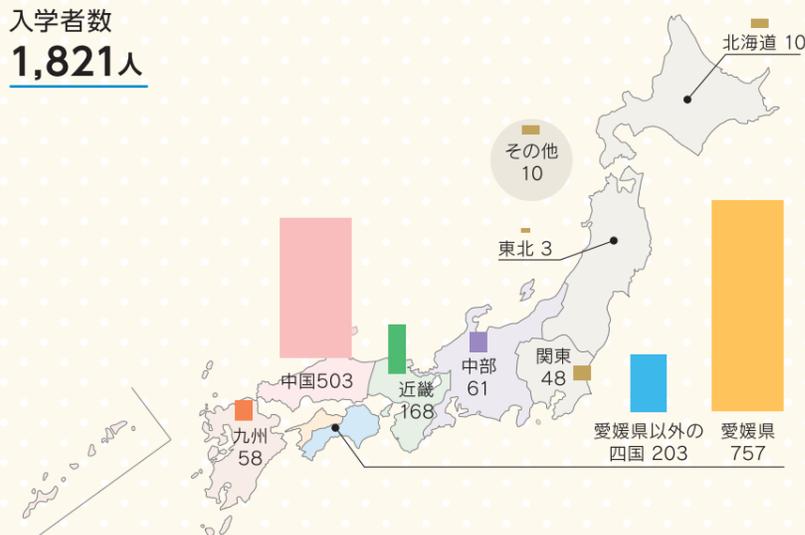
愛媛大学は、7学部・6研究科・1学環を擁する、四国最大の総合大学です。

学部別在籍学生数割合

研究科別在籍学生数割合

入学者数・出身地別内訳(学部)

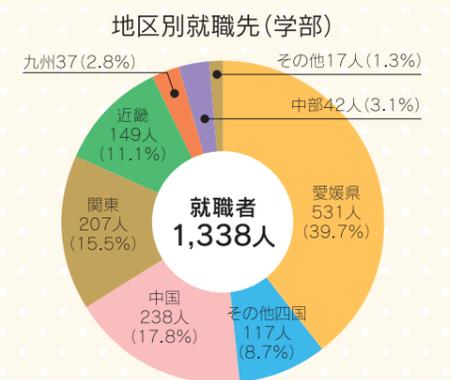
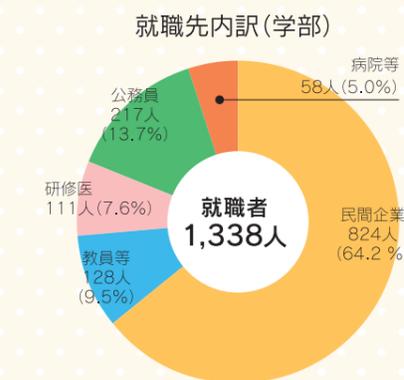
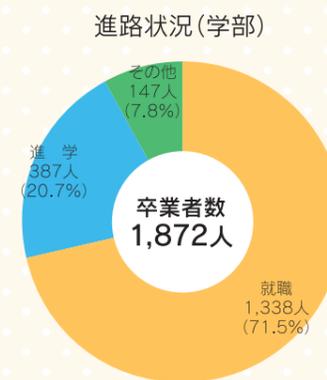
入学者数 1,821人



卒業生の進路状況(学部)

卒業生数 1,872人

進路状況	就職 1,338人	進学 387人	その他 147人
就職先内訳	民間企業 824人	教員等 128人	研修医 111人
	公務員 217人	病院等 58人	





柔道部

(2022年8月現在)

顧問 木谷 彰岐(医学部 講師)
代表 村上 昭瑛(法文学部)

01 現在の部員数

男子
29名

女子
3名

内マネージャー2人

02 活動場所

武道場

03 活動時間

3時間

04 最近の活動内容、実績

7月末から8月末まで
活動休止
四国インカレ 団体2位



05 ホームページ・SNS

Twitter

@aidai_judo

Instagram

@ehime_u_judo

06 アピールポイント

柔道部のアピールポイントは二つあります。一つは楽しい練習です。練習メニュー自体は普通ですが、練習中の道場には笑顔が絶えません。もちろん、

緩すぎることをしているわけではないのですが、柔道の醍醐味の一本を取ることを目指して技をかけあうこと、その中でうまくいったりいかなかったりを楽しんでいます。もう一つは個性の強さです。みんなそれぞれ個性がとても強いです。すごくまじめな人や、誰からも愛されすぎている人、驚くほどにそつかしい人など個性豊かです。ただ、その中でも柔道の理念である「精力善用自他共栄」の精神を重んじ、それぞれを尊重しあっています。そのため、部内はみんな仲が良く、仲の良さは愛媛大学内でもナンバーワンだと思います。それが楽しい練習にもつながっています。

私が高校生の時は常に柔道優先の生活をしており、その経験はとても活きましたが、もっと柔道自体を楽しみたかったというのが心のどこかにありました。愛媛大学柔道部は、とにかく楽しく、また様々な経験をさせてもらえる場だと思います。週に3回の練習に加えて、地域の企画やインターハイ役員などに参加でき、毎日が常に新しく感じます。

コロナウイルスの影響で練習が休止になり、大変な時ではありますが、しっかりと練習を積んで試合にも勝ちたいです。今は明確に優勝や全日本の大会に出場のような大きな目標はありません。しかし、目の前の学業や練習に取り組んだうえで成果を伸ばし、その大きな目標に一歩でも近づけるように頑張ります。



合唱団

(2022年8月現在)

顧問 野田 裕久(教育学部)
代表 井上 洋一(法文学部)

01 現在の部員数

男子
21名

女子
27名

02 活動場所

大学会館、共通講義棟A、
大学周辺の公民館・ホール

03 活動時間

■月・水：18:20~20:20
■土：9:00~11:30、13:00~15:30

04 最近の活動内容、実績

対面活動制限時：

Zoomを用いたオンライン練習
体操や筋トレ、発声練習など自宅でできるウォーミングアップ
ブレイクアウトルームに分けたパート練習
多重録音アプリ「Sound Trap」を用いた個人で行う疑似合唱練習

対面活動：

合唱祭やコンクール、12月末の定期演奏会に向けた通年曲の練習
通年曲一サブ曲(副指揮者が振る曲)4曲、ポピュラー曲3~5曲
先生曲(客演指揮者の先生が振る曲)3曲、
メイン曲(正指揮者が振る曲)3曲

大会・ステージ等：

6月 第63回愛媛合唱祭参加
7月 第75回全日本合唱コンクール県大会金賞
9月 第75回全日本合唱コンクール四国支部大会金賞



05 ホームページ・SNS

HP

<http://aidaichorus.net/>

Twitter

@ehime_chorus

Instagram

@ehime_chorus



06 アピールポイント

愛媛大学合唱団では10数年合唱をしてきた経験者から大学に入って始めた初心者まで様々な人がいます。本団の特徴として、特に初心者が多いということがあります。合唱には経験は関係ありません。クラス合唱しか経験のなかった団員が入団して数年すると、パー

トリーダールや指揮者になることもしばしば。合唱にどっぷり浸かった大学生活を送っています。

合唱団はヴォイストレーニングや客演指揮者を外部の先生にお願いしていますが、練習は基本的に学生主体で行っています。指揮者も学生からの立候補選出でつないでおり、指導者と歌手が同世代であることから活発な意見交換が行えることも魅力の一つです。

合唱団では毎年活動していく上で1年間を通してこのようになりたい、こんな団にしたいという目標を掲げて活動しています。今年の合唱団の年間目標は「Adventure(冒険)」です。冒険とは危険が伴う一方で新天地へと向かう途中でのスリルを味わうことができます。合唱団を一隻の船に例え、船員である団員一人一人が協力し合うと共に時にはぶつかりながらも切磋琢磨しあう。そして、本団を取り巻く環境を例える大海の先にある新天地を目指し、冒険したいと考えこの目標を掲げています。このご時世、大海は決して穏やかなだけではなく、時には猛威を振るうこともあります。逆境に負けず前に進んでいきたいという思いです。合唱は特にコロナ蔓延の影響を受けた活動です。活動の根源自体がリスクが高い活動とされ、1~2年はほとんど歌えないという状況でした。現在もまだ距離をとり、マスクを着けての歌唱にはなりますが、12月末の定期演奏会を最終目標として日々練習に励んでいきたいと思っています。

今後も愛媛大学合唱団を宜しく願いいたします。

第12回ホームカミングデー 2021年11月

令和3年度第12回ホームカミングデーは、昨年度と同様、新型コロナウイルスにおける県内外の感染状況を鑑みて、ウェブサイト上で開催いたしました。



令和4年度 第13回ホームカミングデー
令和4年11月12日(土)開催

- 〇13:00~15:00 施設見学
ミュージアム、E.U. Regional Commons を見学
- 〇14:20~14:50 ビデオ放映
各学部長による学部紹介
- 〇15:00~16:50 式典
司会:合田みゆき氏(フリーアナウンサー 教育学部卒)
- (第1部)
 - ・学長挨拶
 - ・特別講演
テーマ:「コロナとの闘いを経験して
~未来に向けて今、私たちにできること~」
講演者:大阪市民病院機構 大阪市民立総合医療センター
感染症内科 部長 白野倫徳 氏(医学部 24期生)
- (第2部)
 - ・学生によるパフォーマンス
愛媛大学書道部による書道パフォーマンス
愛媛大学合唱団によるコンサート
 - ・学歌斉唱



次年度は令和5年11月11日(土)開催予定です。

校友会では、愛媛大学長が選句された郷土松山が誇る俳人正岡子規の俳句と大学職員が撮影した愛媛県内の四季折々の写真を掲載した、『子規俳句カレンダー』を毎年作成しています。表面は写真とスケジュールを、裏面はハガキとして使えます。俳句の英訳も記載していますので、このカレンダーを通して国内外の皆様と愛媛大学校友会や子規との出会いの機会になれば幸いです。

子規俳句カレンダー2023

1月 大船のへさきに浮ぶ初日哉



来島海峡大橋(しまなみ海道)

2月 春の海鯛も金毘羅参り哉



愛媛県ご当地マンホール

3月 低き木に鶯の下り居る春日かな



寒緋桜(教育学部)

4月 両側の桜咲きけり登り口



松山城 桜

5月 木の末をたわめて藤の下がりけり



藤棚(大三島藤公園)

6月 見送らん夏野に君の見えぬ迄



ハンカイソウ(四国カルスト)

7月 学校の昼静かなり百日紅



百日紅(愛大西門側カレッジロード)

8月 麦の風故郷近くなりけり



麦畑(松前町)

9月 鶉啼くや一番高い木のさきに



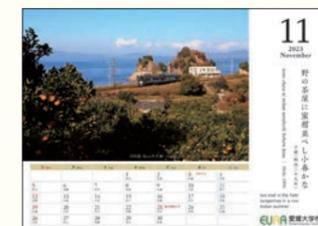
百舌鳥

10月 三千の俳句を閑し柿二つ



一草庵(松山市御幸)

11月 野の茶屋に蜜柑並べし小春かな



JR四国(松山市大浦)

12月 何もかもすみて炬燵に年暮る



坊っちゃんカラクリ時計(松山市道後)

会員限定
プレゼント

子規俳句カレンダー2023

愛媛大学校友会[2023年版子規俳句カレンダー]を校友会会員様に限りプレゼントいたします。詳細・応募につきましては12月初めに校友会ホームページにてご案内いたします。先着200人(予定)としておりますのでお早めにご応募ください。



法文学部同窓会だより

会員数: 23,461名(2022年4月現在)

支部: 東京章光会(関東)、にきたつ会(関西)、広島支部、四国支部

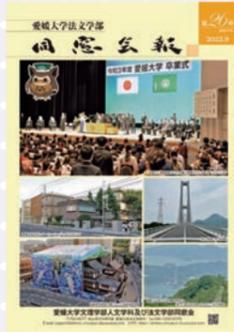
主な活動: 総会・理事会、会報発行(年1回)、会員名簿発行・管理、同窓会提供講座、学部学生支援 など

沿革: 1959 文理学部同窓会創立

1979 法文学部同窓会に改組

法文学部同窓会の正式名称は「愛媛大学文理学部人文学科及び法文学部同窓会」で、文理学部時代を合わせて今年(2022年)、創立63周年を迎えました。

2020年からの三年間は新型コロナウイルスの影響で、各支部総会やお花見などのほとんどが延期になっています。そんな中でも同窓会報と同窓会提供講座は、例年通り発行・開催されました。会報が届いていないという方は、お送りできるように手配しますので、事務局にご連絡ください。



法文学部同窓会事務局

〒790-8577 松山市文京町3番 法文学部内
TEL.090-1002-6376
HP: <https://ehime-u-houbun-dousoukai.com/>
E-mail: support@ehime-u-houbun-dousoukai.com

教育学部同窓会だより

教育学部同窓会では、大学や教育学部に関する行事及び情報、また県内外の会員から送られてくる情報等を紹介した同窓会報を7月と2月の年2回発行し、約8000人あまりの会員の皆様にお届けしております。2020年、2021年と新型コロナウイルス感染拡大予防のため大学の授業・行事及び同窓会事業の自粛を余儀なくされ、会員の皆様にお知らせする情報が少ない事態に陥りましたが、今年度は大学の授業も対面で行われるようになり、キャンパス内には多くの学生が戻り従来のキャンパス風景が戻りつつあります。同窓会事業も感染対策を取りながら少しずつ活動を始めております。これも会員の皆様のご協力のおかげと感謝しております。この場をお借りしてお礼申し上げます。

また、今年度は、4年間待った全会員を対象とした「第18回教育学部同窓会懇親会」を開催する予定でしたが、新型コロナウイルスの感染拡大(第7波)に伴い中止といたしました。開催中止は2回連続となりましたが、会員の皆様の健康及び安全を優先し決めさせていただきました。次回「第19回教育学部同窓会懇親会」は令和6年8月を予定しております。詳細につきましては、令和6年2月発行の同窓会会報(137号)と一緒にお届けするチラシでお知らせいたします。

現在、教育学部同窓会では昔の校舎や行事等の写真をデータに取って後世に残す取り組みをしております。お手元にそうした写真・資料等がありましたら事務局までご連絡ください。また、会員の皆様の教育学部在籍時代の思い出や趣味のカメラ・俳句・川柳・絵手紙・デジカメやスマホで撮影した風景等も募集しています。ご連絡お待ちしております。



【愛媛大学教育学部同窓会】
〒790-8577
松山市文京町3番 教育学部事務課内
Tel 089-927-9383(月・水・金の午前中)
Email: dosokai@ed.ehime-u.ac.jp

工学部同窓会(工業会)だより

工業会(愛媛大学工学部同窓会)は、今年で83周年を迎え、会員数は2万6千人を超えています。東京、東海、近畿、岡山、広島、高松、高知、愛媛の8つの支部があり、毎年各地で懇親会を兼ねた支部総会や講演会、工場見学会などのイベントが開催されてきましたが、今年に入っても新型コロナウイルス感染症の収束は見通しが立たず、大勢で集まる活動は実施できない状況になっています。このような状況下でも、工業会ではリモートによる理事会や幹事会を開催して会員からの意見を集約し、名簿の管理や会誌の発行、大学への支援、先生や学生の方々の海外研修や講演会、学生活動、卒業時等の補助金支給など可能な形で事業を進めております。

各支部においても、リモート支部総会の開催等、コロナ禍での安全な支部活動を模索しており、工業会本部はその支援はもとより、ホームページやFacebookを用いて会員への積極的な情報発信にも取り組んでいます。

今年度も、工業会の活動精神の根幹となる「会員相互の親睦と人格の向上を図る」という目的に沿った「事業運営」「支部活動」「大学運営への参画」を積極的に進めて参りますので、会員のみならず、どうぞ、工業会事業にご参加ください。



工業会公式サイト QRコード

愛媛大学工業会事務局

〒790-8577 松山市文京町3番 工学部内
TEL.089-927-9702
HP: <https://www.eu-kogyokai.jp/>
E-mail: kogyokai@eu-kogyokai.jp

理学同窓会だより

理学同窓会は愛媛大学文理学部理学科及び理学部の卒業生、大学院理学研究科及び理工学研究科(理学系)の修了生を正会員とし、現在会員はおよそ9000名です。

理学同窓会の主な活動として、総会の開催、会報の発行、東京支部及び関西支部総会の開催を行っています。在学生への支援として、教員採用予定者へ奨励金支給、留学希望学生へ奨学金支給、また、新入生に記念品を配布し、理学部奨励賞対象者に副賞を贈呈し、卒業生には記念品配布と共に同窓会へ住所登録を依頼しています。

ほかに、学科や講座等の常置同窓会、同期会、研究室同窓会等開催支援、理学部との共同事業、愛媛大学公認事業等へ資金的な補助も行っています。

今年度は2年に一度の同窓会総会・懇親会の開催年になっていますが、新型コロナウイルス感染拡大防止に鑑み、対面での開催を中止としました。各支部総会、その他同期会等も同様に自粛を余儀なくされていますが、隔年発行の会報については2023年2月に第13号を発行する予定です。

小規模な同窓会の開催、同窓生による社会貢献活動や賞の受賞など、会員の情報をご存知の方は事務局にお知らせください。

理学同窓会事務局

〒790-8577 松山市文京町2-5 理学部内
Tel/Fax:089-927-8424
HP: <http://www.sci.ehime-u.ac.jp/rigaku>
E-mail: rigakudousoukai@sci.ehime-u.ac.jp

社会共創学部同窓会ホームページの開設

同窓会ホームページを開設しました

令和4年1月末に、同窓会ホームページを開設しました。同窓会活動に関することや同窓会会員の皆さんへの連絡等を定期的に発信していきます。

また、同窓会会報も掲載していきますので、ぜひご覧ください!

<https://www.cri-ehime-u-graduate.jp/>
E-mail: support@cri-ehime-u-graduate.jp



愛媛大学医学部が令和5年9月29日に創立50周年を迎えるにあたり、記念サイトを開設しました。

医学部創立50周年記念サイトでは山下政克医学部長、杉山隆病院長、薬師神芳洋同窓会長からの50周年を迎えるにあたっての挨拶、ご寄附のお願い、医学部における50年の歩みや記念式典・催事のご案内についても、順次更新していく予定です。

また、創立50周年を記念したロゴマークを制定するため公募を行い、第一次審査にて選出した6作品について公開二次選考を行った結果、最優秀賞1作品、優秀賞2作品、入賞作品を選出いたしました。

なお、最優秀賞作品は、今後、医学部創立50周年記念のシンボルとして記念事業に関連する各種イベント、学内外への発信物等に使用します。

今後とも、愛媛大学医学部創立50周年記念事業を何卒、よろしくお願い申し上げます。

■ 医学部創立50周年記念サイト

<https://www.m.ehime-u.ac.jp/50th-anniversary/>



最優秀作品

令和4年度校友会理事会・定時総会開催

令和4年7月9日(土)、愛媛大学 南加記念ホールにおいて愛媛大学校友会理事会及び第7回定時総会を開催しました。

13時15分から開催した理事会では、理事総数56人のうち32人が出席し、総会の議案等について審議・了承されました。

また、高橋祐二会長が再任され、武田壽副会長・野村靖記副会長が退任、新副会長に柿木一高氏、伊藤眞道氏が指名されました。

理事会終了後、14時より第7回定時総会を開催しました。定時総会では会員77人が出席し、高橋会長から「今後も在学生や卒業生への支援を強化するとともに、会員のネットワーク化を推進し、本会組織の充実と会員サービスの向上を図ってきたい」との開会挨拶、仁科学長からの大学の近況報告の後、令和元～3年度の事業報告・収支決算、令和4年度の事業計画・収支予算、次期役員改選について審議し承認されました。(懇親会は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、開催しませんでした)

当日は猛暑の中、多数の皆様にご出席をいただき、ありがとうございました。



※写真撮影時のみマスクを外しています。

校友会役員紹介 令和4、5年度(次回総会まで)

(敬称略:50音順)

役職	氏名	現職	役職	氏名	現職	役職	氏名	現職
会長	高橋 祐二	工業会(工学部同窓会)、三浦工業(株)会長、愛媛工フ.エー.セット(株)社長	常任理事	渡邊 久美子	法文学部同窓会、松山商工会議所 総合企画課長	理事	鳥生 勉歳	法文学部同窓会
副会長(常任理事)	伊藤 眞道	法文学部同窓会、(株)伊予銀行常務取締役	理事	青野 宏通	工業会(工学部同窓会)、理工学研究科(工)教授	理事	畠中 節男	法文学部同窓会副会長
副会長(常任理事)	柿木 一高	工業会(工学部同窓会)会長、元四国電力(株)副社長	理事	阿部 修一	教育学部同窓会	理事	羽藤 直人	医学部同窓会副会長、医学系研究科教授
常任理事	井口 秀作	法文学部長、教授	理事	池田 政昭	退職職員会副会長	理事	華谷 勝	工学部後援会会長
常任理事	垣原 登志子	農学部同窓会(ユーカー会)会長	理事	伊月 知子	国際連携推進機構准教授、法文学部同窓会	理事	濱田 桂子	退職職員会監事
常任理事	桐野 律子	総務部総務課長、【会計担当】	理事	猪野 周宣	工学部事務課長	理事	林 和男	退職教員の会理事
常任理事	合田みゆき	教育学部同窓会、フリーアナウンサー	理事	宇野 英満	医学部後援会会長、理事・副学長	理事	藤井 晶子	医学部看護学科同窓会、医学系研究科看護学 助教
常任理事	小助川 元太	教育学部長、教授	理事	大谷 勲	理学同窓会副会長	理事	藤田 慶之	社会共創学部後援会会長
常任理事	徐 祝旗	社会共創学部長、教授	理事	岡 靖子	就職支援課長、法文学部同窓会	理事	前崎 正信	理学部後援会会長
常任理事	上甲 克和	退職職員会会長	理事	岡田 禎之	校友会中国支部支部長、法文学部同窓会	理事	宮田 晃	農学部後援会会長
常任理事	瀬野 英二	元愛媛県産業技術研究所長、理工学研究科(工)特定教授、【総務企画担当】	理事	岡本 正明	校友会近畿支部支部長、法文学部同窓会	理事	妻鳥 唯奈	社会共創学部同窓会
常任理事	高橋 治郎	教育学部同窓会会長	理事	小澤 和樹	教育学部後援会会長	理事	吉田 一恵	退職職員会副会長
常任理事	高橋 寛	工学部長、教授	理事	加藤 明浩	法文学部事務課長、法文学部後援会会長	監事	武岡 英隆	退職教員の会理事
常任理事	高橋 亮治	理学部長、教授	理事	網谷 政江	退職教員の会理事	監事	山村 滋	退職職員会
常任理事	谷水 恭子	法文学部同窓会、三浦工業(株)執行役員	理事	河野 太志	理学部事務課長	幹事	阿部 晋	教育学部同窓会
常任理事	仲田 秀雄	理学同窓会会長	理事	近藤 由希里	農学部事務課長	幹事	池内 直之	工業会(工学部同窓会)
常任理事	西村 勝志	副学長、社会共創学部教授、【総務企画担当】	理事	櫻井 宗道	医学部事務課長	幹事	井堀 春生	工業会(工学部同窓会)、理工学研究科(工)教授
常任理事	VERGIN RUTH	元国際連携推進機構教授	理事	塩出 和久	教育学部事務課長	幹事	上谷 浩一	農学部同窓会(ユーカー会)、農学研究科准教授
常任理事	曲田 清維	退職教員の会会長、常任理事会議長、【総務企画・会計担当】	理事	清水 栄治	校友会首都圏支部支部長、法文学部同窓会	幹事	久保 泰敏	法文学部同窓会
常任理事	松本 長彦	法文学部同窓会会長	理事	神野 浩一	財務部財務企画課長	幹事	野本 美佳	医学部看護学科同窓会、医学系研究科看護学 助教
常任理事	水口 和壽	退職教員の会副会長	理事	菅田 顕	教育学部同窓会副会長	幹事	配川 幸一	農学部同窓会(ユーカー会)、農学部技術室 技術員
常任理事	宮崎 渥	社会共創学部同窓会会長	理事	高須賀 政繁	農学部同窓会(ユーカー会)	幹事	山下 雅司	教育学部同窓会副会長
常任理事	森本 千恵	理学同窓会、松山東雲短期大学教授	理事	武田 典範	医学部同窓会副会長	幹事	渡邊 政富	工業会(工学部同窓会)
常任理事	葉師神 芳洋	医学部同窓会会長、医学系研究科教授	理事	谷 弘幸	理学同窓会、理工学研究科(理)准教授	顧問	仁科 弘重	愛媛大学長
常任理事	山内 聡	農学部長、教授	理事	谷岡 美智代	教育学生支援部長	相談役	森本 惇	前校友会会長
常任理事	山下 政克	医学部長、教授	理事	千葉 昇	理学同窓会副会長	参与	鮎川 恭三	元愛媛大学長

定時総会

〈審議事項〉

- 令和元年度・2年度・3年度の事業報告(案)及び収支決算(案)について
- 令和4年度の事業計画(案)及び収支予算(案)について
- 校友会役員改選(案)について
- その他

〈報告事項〉

- 愛媛大学ホームカミングデイについて
- 特定非営利活動法人愛媛大学校友会 人材活用センターの解散について



校友会支部

■国内支部

国内支部では、会員相互の親睦や校友会ネットワークの拡大を図るため、各種事業を行っています。

首都圏支部

2007年7月設立
連絡先: 校友会事務局

近畿支部

2010年11月設立
連絡先: 校友会事務局

中国支部

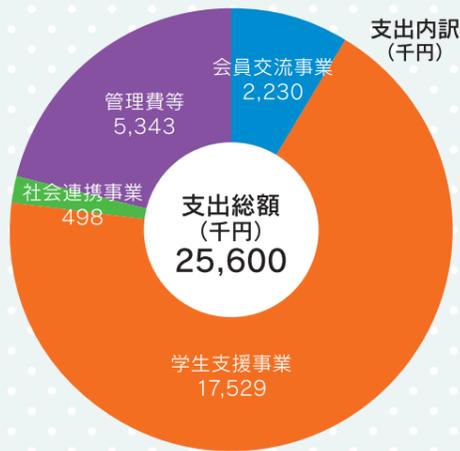
2018年9月設立
連絡先: あさがお司法書士事務所内
品川 瑞
ehh@asagao-avenue.com

■海外支部

- ベトナム支部
- 中国支部
- ネパール支部
- マレーシア支部
- インドネシア支部
- バングラディッシュ支部

令和3年度 校友会入会者数1,904名

■ 愛媛大学校友会 令和3年度収支決算



■ 愛媛大学校友会 令和4年度収支予算



学生支援事業

- ・学生用図書の寄贈…316冊
- ・学生サークル団体へ活動資金援助
- ・医師・看護師等国家試験への支援
- ・学修ポートフォリオファイルを配布
- ・入学生・卒業生へ記念品を贈呈 等

会員交流事業

- ・校友会報No.7を発行
- ・ホームカミング日をホームページ開催 等

社会連携事業

- ・子規俳句カレンダー 制作 等

校友会組織



※正会員の資格は、校友会設立時(平成16年3月20日)以前と以後とで異なります。

会議 総会 理事会 常任理事会 役員 会長(理事) 副会長(理事) 顧問 相談役 理事 監事 幹事 事務局 支部等 国内支部 海外支部	愛媛大学校友会	校友会設立前	卒業生 (同窓会会員)	校友会設立(平成16年3月20日)以前から次の同窓会会員である者 旧制松山高等学校同窓会、法文学部同窓会、教育学部同窓会 理学部同窓会、医学部同窓会、医学部看護学科同窓会、 工学部同窓会(工業会)、農学部同窓会(ユーカー会)
			退職教員の会会員 退職職員会会員	校友会設立(平成16年3月20日)以前から 退職教員の会会員、又は退職職員会会員である者
		校友会設立後	卒業生	平成16年度以降の卒業生で在学中に準会員であった者 及び卒業後に入会した者
			後援会会員	各学部後援会会員(準会員が在学中の期間のみ正会員となります) 法文学部後援会、教育学部後援会、理学部後援会 医学部後援会、工学部後援会、農学部後援会 社会共創学部後援会
正会員	卒業生 後援会会員 大学教職員 (退職者を含む)	校友会設立(平成16年3月20日)以降に入会した者 (退職後も正会員となります)		
準会員	在学生	在学中に校友会に入会した者(卒業後は正会員になります)		
賛助会員	本会の事業を賛助する個人・企業及び団体			

会員情報登録のご案内 ※登録は無料です。

- ① WEBからの登録
<https://www.koyu.ehime-u.jp/koyu/entry/> にアクセスして登録ください。
- ② ハガキ、FAXで登録
 ハガキ、または紙に下記の必要事項を記入し、送ってください。



QRコード

●は必須項目です

●氏名:()
 旧姓()

○生年月日: 昭和・平成 年 月 日生(歳)

●住所: 〒 -

○電話(携帯)番号 ()

○メールアドレス()

●区分:
 卒業生 大学教職員 退職教員 退職職員 後援会員

※卒業生のみ下記もご記入をお願いします。

●卒業学部・学科・卒業年
 ()学部・研究科
 ()学科・専攻
 昭和・平成・令和 年 月卒業・修了

新規登録特典

「校友会オリジナルグッズ」を進呈



(在庫等の状況により変わります)

※愛媛大学校友会の会員の方のみご登録が可能です。
 ※なお、ご登録いただきました情報に関しましては、愛媛大学校友会が厳重に管理し、校友会からのご連絡のみに使用し、他の目的に使用したり、第三者に提供することはありません。

お問い合わせ・送付先
 愛媛大学校友会事務局
 〒790-8577 松山市文京町3番 校友会館2階
 TEL 089-927-8610/FAX 089-927-8609

事務局だより

原稿、写真や資料をご提供ください。

校友会では、ホームページや会報に掲載する原稿・写真を募集しています。
 在学時・在職時の愛媛大学の思い出を、写真等(当時のキャンパス・愛媛県内の風景など)ございましたら添えて、メール又は郵送で投稿してください。
 また、会報に関して、大学関係で掲載して欲しい事、見たい場所等ございましたらお気軽にご連絡ください。
 可能な限り取材して掲載したいと思います。校友会事務局は少人数での運営のため、行き届かない点はどうぞご容赦いただきますよう、お願いいたします。

